



令和元年5月17日
(独)家畜改良センター奥羽牧場

牧草の刈取りを開始（鎌入れ）

～令和元年1番草収穫作業スタート～

家畜改良センター奥羽牧場（場長：瀧本^{たきもと} 昌彦^{まさひこ}）では、5月20日（月）以降に今年度の牧草収穫作業を開始（通称：鎌入れ）する予定です。

当场では、肉用牛（黒毛和種、日本短角種）の改良増殖のため、約1,000頭（4月末）の肉用牛を飼養しており、この肉用牛を健全に発育させるために必要な自給飼料を確保するため、約430haの採草地にイネ科牧草等を作付けし、乾草やサイレージ（発酵粗飼料）に調製して肉用牛に給与しています。

鎌入れ以降は、収量や栄養価の高い1番草収穫のための重要な作業が続き、八甲田山麓の広大な牧草地での大型トラクターによる効率的な収穫作業を見ることができますので、取材申し込みのご希望がございましたら、事前に下記の「お問合せ先」までご連絡下さい。

- ※ その年最初の牧草収穫作業を「鎌入れ」と呼びます。
- ※ 収穫作業の取材については、事前に以下の担当者へご照会いただければ、作業の有無等をお知らせするとともに、当日は作業現場までご案内し、詳細をお伝えいたします。なお、収穫作業の実施の可否については、当日の天候に左右されますので、ご了承願います。

【問合せ先】

〒039-2567 青森県上北郡七戸町鶴児平1

独立行政法人家畜改良センター奥羽牧場 担当者：業務課 藤澤^{ふじさわ}、川中^{かわなか}

TEL：0176-62-3281

FAX：0176-62-3283

URL：<http://www.nlbc.go.jp/ouu/>

E-mail：t0fujisw@nlbc.go.jp

「日本の食卓 改良と技術で守ります」～小さなタネから大きなウシまで～